

## ■ 泌尿器科研修プログラム

### 1) 一般目標

日常診療で頻繁に遭遇する泌尿器科疾患に適切な対応できるように、入院患者の受け持ちと外来診療によって基本的な臨床能力(態度、技能、知識)を身に付ける。

### 2) 行動目標

1. 問診、理学的所見と検査から疾患を発見できる。
2. 尿検査、血液検査ならびに泌尿器科固有の検査の評価ができる。
3. 泌尿器科領域の超音波検査を行い、評価できる。
4. 排尿機能検査を評価できる。
5. 泌尿器科領域のX線検査を評価できる。
6. 膀胱鏡検査を評価できる
7. 泌尿生殖器における生検の目的・手技を理解できる。

### 3) 研修方法

1. 研修医は主治医として入院患者を担当し、上級医、指導医とともに患者の診察、検査、手術及び術前術後管理にあたる。
2. 指導医とともに、外来患者を診察する。
3. 症例検討会で症例呈示を行い、問題点を明らかにし、問題の解決に至るプロセスを学ぶ。
4. 症例発表会、抄読会に参加し、泌尿器科に関する知識を得る。
5. カンファレンスに参加し、指導医等とのコミュニケーションの中から新たな知識を得る。

### 4) 評価

1. EPOC2で評価する。
2. 当科独自の評価

# 泌尿器科 週間予定表

	月	火	水	木	金
午前	回診 病棟業務	回診 病棟業務	回診 病棟業務	回診 病棟業務	回診 病棟回診
	外来	外来	手術	外来	手術
午後	処置・検査	処置・検査	手術	処置・検査	手術
	回診	回診	回診	回診	回診